

私の（結婚前）勤め先、および、その後、何者もお牛紙、カシバ、お電話
と下り、ありのうらまゝにいたしました。

起訴状と、本学側からの図書通達等類のついでと同封します。

六月位から、周山に私の名刺が始まった。地しくはなりました。

昭本さまの、^{地獄}名刺で、下りから内助といたつたを、向
していくつもりです。

昭本さまへの判決は、四月十二日に出て、懲給六ヶ月、^{執行}猶り

三年、その日以、執行されました。私は五月四日に借入金

二十五万円と、^{借金}おつて、三ヶ月にわたって、お返しを、

いま、少し身体をこわして、います。そのうち、また、河野さんらに

会い、お返しと、考えたいです。

昭本、お返しを、誠意をこころから、お返しして、お返しする、あなたさん

より、お返しして、お返しする、あなたさん

より、お返しして、お返しする、あなたさん

五月九日

杉下 昇

河野 隆二 様

別略

お申し越しの件ですが、原則的に請渡はとわつておられ
しては別外的に虫かきのことになります。この、ア、レ、テ、リ、シ、ョ、ン、と、い、う、よ
うなものでなく、処分後三年間以内の経過のことである請内題
は、今回の処分を婚介として、新入りといふことにおすつもりです。↓
大学へ行く道は大体判りました。構内の略図（あるもの
紙を筆を中心）を送って下さいませんか。当日午後一時まで
には到着します。おそらくその日夕方には帰るかと、宿舎の之心配
はあります。へ請渡料も、裁判料等もごめりして下さる方
かよつと思ひます。是非お送りして七、一、一、集、会、の、バ、ン、ク、の
自印ほどあるかと、当日、会場に取付し、カ、ン、バ、ン、を、す、る、人、の、み、だ、り、交、通
費は返ります。

では、お月いかりのあはれを祈りしついで……

一九七三、十一月

松下昇

別略ニ
手紙

懇話会に送るつもりです。

追記。

私の経験からして、一か月の入札は、大急ぎで

とします。すなわち、ヤリかぶるでしようか、どうは、斗争の

波長に合わせて、時々、注意を促す。むしろ、学内へ存在

し続けること、やるべきこと、表破を、息長く、やるべき

か、やるべきこと、思っています。その中で、私達、母国と、協定

は、行かなくて、か、母国、あります。

大学の学部のパンフレットや資料がありかと聞いてほしい。

十一月三日のいすすといは、研究室の方へつくよういしらんと考
えています。ふふ、へくうか気がかりなうは、次の点です。

（記入禁止区域で

a. 前p. 若古屋の南山大学へ立ち入り。知合とやら学生生活と
会議と聞くとすか、大分当分の介入がみりうる。

b. 不中勤と経緯していらぬい、裁判所へ向引く拘留状とある
ことかみりうる。

a. 長とも可能かは、それほど大まかといは考えていすすか、もし

三日、午給一時とすすとも新の建山れな場合、この遠慮なく

開始して下さい。a, 長と含めて何かの都合で、おくれるか、不
可能

いすすといは、何かの方法で連絡はしすか、ごすすといは、お許し

下さい。以上、方一のことと考えて、あつかいぬかりておすすす。

いすすといは、何かの旨といふ含意はするやとらぬしやいしう。

何打撃ニ

下昇

（給ね、三日、午給六時、いすすといは帰るすすといはありすす。
仕事や都合がみりうる。）

十一月三日付け、直轄の、南学士の空気がよれ、河村とらると

毛詰かこき、種々時局のしんが、非常の有意義のこい、まに河村を
あかす。

企画書の方々、申す準備して送へ道と送って下上の方々の
心かお乳甲し上げます。よろしくお伝之下さい。

五日の夕方へ本へ送と一しよいへし金店へいすわり、いす
いす詰としておまじしん、かれも行きまらうていましんが、その前日の

岡山大分務員会を返すい向して大分側が民事へ本訴)と提致しん
が、あり、かれの打ちする利率裁判の向引れも迫っている。ましかしんら

行けなくなるかもしれませ。その場合、三日の私がへ巡礼して合へ
ごあつとお尋之下さい。

紙交書の詰い由に東京現況大の資料を同封します。おけまらぬか
けのことにはすいのさすか、おまじらう内容と合んていすようです。

十一月七日

村下 昌

河村 隆二 謹啓